

記入例

平成30年11月30日

小山市長

申請者 住所
氏名 印
生年月日 年 月 日
電話番号

小山市ブロック塀等安全対策工事補助金交付申請書

小山市ブロック塀等安全対策工事補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。なお、申請にあたり、市税の納付状況について小山市の定めによる調査をすることに異議はありません。

住居表示ではなく、地番表示で記入

ブロック塀等の所在地	小山市 中央町1丁目〇番〇		
ブロック塀等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 補強コンクリートブロック造 <input type="checkbox"/> 組積造		
通学路	<input type="checkbox"/> 面していない <input checked="" type="checkbox"/> 面している		建築指導課にて確認できます
工事の区分	<input type="checkbox"/> ブロック塀等を撤去 <input checked="" type="checkbox"/> ブロック塀等を撤去し、軽量の塀等を設置		
工事の対象となる塀等の長さ	撤去	12.25 m	設置 (撤去の長さ以内) 9.25 m
工事請負者 (市内業者)	所在地	小山市〇〇〇	
	会社名	〇〇〇会社	
補助対象工事に係る経費	517,000 円 (内、撤去費 12,5000 円)		
交付申請額	358,000 円		
工事予定期間	令和元年 5月15日 ~ 6月10日		

建築指導課にて確認できます

小数点第2位まで記入

工事請負者の見積額(税込)

- 【添付書類】
- (1) 土地又は建物所有権登記簿謄本
 - (2) 委任状(代理人)
 - (3) 県税、国税の納付済証明書
 - (4) 点検表(別添)
 - (5) ブロック塀等の写真
 - (6) 見積書及び見積書作成の経緯
 - (7) 案内図
 - (8) ブロック塀等の点検記録簿
 - (9) 軽量の塀等の設置工事の仕様書
 - (10) 事前協議(要)
 - (11) その他市長が指定する書類

補助金交付要綱の別表第3を参照して算出してください。
 ※条件によって算出方法及び補助限度額が異なりますので、ご注意ください。
 ※不明な場合は、建築指導課でも算出できますので、提出時にご相談ください。

【記入例の場合の算定】

- ・通学路に面しており、工事区分が「撤去及び軽量の塀等の設置」である。
- ・よって計算式は「次の①又は②の内いずれか少ない額」×「補助率3/4」となり、補助限度額は45万円となる。
- ・上記計算式に用いる①と②は以下の通り。
 - ①補助対象工事に係る経費(見積額) = 517,000 円
 - ②3.9万円×「工事の対象となる塀の長さ」= 3.9万円×12.25m = 477,750 円
- ・以上より、算定式は 477,750 円×3/4 = 358,312 円 → 358,000 円(千円未満切捨)
- ・358,000 円は上限額(450,000 円)以下につき、交付申請額は358,000 円となる。